

安全衛生委員会報告

部局名	工学院等(大岡山地区)
会議名	2025 年度 第 3 回工学院等(大岡山地区)安全管理室部会
開催日時	2025 年 6 月 26 日(木) 13:30～14:20 (Zoom)

報 告

1. 令和 7 年度第 2 回大岡山地区安全衛生委員会報告 (抜粋)
 - ・実験系事事故事例について、大岡山地区で発生したアセトンが眼に入った事故、すずかけ台地区のゴミ袋からの出火、ゴミ箱内でのガラスによる切傷についての事故を紹介した。火災については、前回の部会で紹介した内容である。

議 題

1. 2025 年度工学院／物質理工学院／環境・社会理工学院(大岡山地区)安全パトロールについて
安全パトロールの実施概要、班ごと(5 班)の訪問先等について確認した。班のメンバー表は作成中である。
 - ・日時: 7 月 3 日(木) 13:30～17:00 (集合場所: 本館 4 階 第 1 会議室)
13:55～14:15 懇談会、14:15～16:15 パトロール
 - ・テーマ:「見逃すな! 日常に潜む発災のサイン ～火災、薬傷、高圧ガスボンベ漏洩～」
 - ・点検方法: 各地区での懇談、研究室等での安全点検
 - ・実施委員: 各学院長、各学院安全担当副学院長、各学院安全衛生委員会委員、
事務グループ安全担当、安全管理室室員
 - ・協力員: 各系から選出された教員、環境・安全推進室の教員
2. 事故・災害等発生報告書／ヒヤリハット報告書(2件)
 - 1) 事故・災害等発生報告書(本報告)
 - ・合成実験後、冷却水用の水道の閉め忘れにより漏水した。同研究室では、昨年度も別の部屋で漏水事故が発生しており、2回目となる。階下の天井を修理後、再度訪問して対策実施状況を確認する予定である。
 - 2) ヒヤリハット報告書
 - ・静電気力を発生させる実験装置において小発火した。自作の装置で普段より電圧を上げ、また多量のシリコンオイルを注いでいた。対策として、電圧を制限するとともにオイル量を管理する。また、より難燃性の高い誘導体の使用を検討する。
3. その他
 - 1) 目黒消防署による立入検査の実施状況について
 - ・6/10 に緑が丘地区(4 号館)、6/12 に北地区(3 号館他)で実施され、特に指摘事項は無かった。
 - 2) 安全のリスクアセスメントの実施・報告状況について
 - ・6/16 に合同電子掲示板でリマインド通知済みであり、提出期限は 7/25 である。
 - ・6/20 時点で約 4 割の研究室から報告済みである。研究室全員参加での実施を求めている。
 - 3) 毒劇物取扱者名簿作成について
 - ・前回の部会で確認された改訂指針に基づき、今月中に各学院安全担当副学院長に依頼予定である。
 - 4) オンライン環境安全衛生講習の未受講者について
 - ・6/17 時点での受講データを手し、先週、未受講者に連絡済みである。本来、実験系を受講すべきところ生活系を受講していた研究室があった。
 - 5) 【依頼】＜新規採用者・在職者＞安否確認システム利用者初期登録のお願い
 - ・6/17 に合同電子掲示板(4082A 通知)で通知済みである。
 - 6) 安否確認システム訓練の実施について(通知)
 - ・6/23 に環境安全課より通知された(Slack: an-important-重要なお知らせ-all)。
 - (追記)6/27 に合同電子掲示板(4085A 通知)でも通知された。

7) 令和7年度オンライン全学IASO講習の開催について(通知)

- ・6/25に環境安全課より通知された(Slack: an-教職員各種お知らせ-all)。
(追記)6/30に合同電子掲示板(4086A 通知)でも通知された。

◇遺伝子組換え実験について

機械系で遺伝子組換え実験を計画しているが、本部会で審議するなどの取り扱いはどのようになるかとの質問があり、各委員の中で、実際に実施している等の事例がないかを確認した。
応用化学系の研究室で既に実施しており、先日も全学の安全委員会が実施された。まず実験設備の申請後、実験の講習を受けて、学内の申請をする。

⇒全学のプロセスで審査が行われるため、本部会での審議対象とはしないが、どこの研究室で当該実験が行われるかを把握できるよう、部会で情報共有することとした。

このことについて、上記のとおり報告いたします。

令和7年6月26日

工学院院长 井上 裕嗣